

ソーラーパネル並列のためのイラスト

別紙の取り扱い説明書と合わせてご覧ください。

下記の説明は 12V ソーラーパネルの場合で記載しております。

- 1) 並列とは、1枚 12V のソーラーパネルを2枚以上接続する際に、各極性を並列にすることです。プラスとプラス、マイナスとマイナスの各極性を接続することで、同じ電圧で利用できます。電流値は枚数分の合計となります。
- 2) 2枚並列にする場合は、電圧は同じで、電流値は2倍となります。下記は、2枚を並列する場合のイラストです。
- 3) AのソーラーパネルとBのソーラーパネルを並列にします。(ソーラーパネルと太陽電池は同じ意味で説明します)
- 4) 並列にする方法は、ソーラーパネルに配線が付属している場合は、ソーラーパネルAの配線のプラスとソーラーパネルBの配線のプラスをつなげます。マイナスも同様に接続します。
- 5) 太陽電池に配線が付属していない場合は、電気取り出し部の各極性に配線を繋いで上記と同様に接続ください。
- 6) 太陽電池用コネクタを利用すると便利ですが、無い場合は車用の配線部品が便利です。外れないように接続してください。また、絶縁対策をしてください。
- 7) このようにして配線がまとまったあとは、プラスの配線と、マイナスの配線を、充電コントローラーやバッテリーにつなげてください。また、ヒューズボックスを利用される場合も同様ですが、太陽電池の出力値をカバーできるヒューズ部分に接続してください。

